



第九たいむず

Best Music

No.26 2015.11.26通刊1168号 担当 matsu

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0863 高崎市聖石町9-13(赤羽方) TEL/FAX:027-322-0996 緊急 090-1828-8052(小野里)



早いもので、もうすぐ12月です！やっぱり、今年の締めは＜高崎の第九演奏会＞ですね。最高の演奏会になるよう、みなさまころを一つにして向かって参りましょう～

◆残チケットの回収は本日から行います

第42回演奏会まで残りわずかとなりました。チケット販売のため、最後まで努力されていらっしゃると思います。しかしながら、お手持ちのチケットがどうしても残ってしまう方は団にて回収させていただきます。受付にお申し出ください。

また、まだ売れる見込みのある方は、団員間融通で声をかけてみてください。その上で返却をお願いいたします。

◆指揮者レッスンは12月3日と17日の2回です

矢崎彦太郎氏による指揮者レッスンは2回です。両日ともお休みをしないよう、遅刻をしないように今から予定を入れておきましょう。3日の詳細な指示に対し、17日に試されます。

◆「12月分駐車料金の精算」について

12月の第1週目は駐車場料金の精算日ですが、今回は指揮者レッスンと重なるため、2週目の12月10日に行います。

◆身障者用の駐車場について

演奏会に来てくださるお客様で車イス等の方のために駐車場を用意します。利用については、T稲葉さんまで申し込んでください。会場内も車イスの対応をしますので、必ず申し出ましょう。

◆演奏会当日の団員用駐車場について

出演する団員に限り、センター北側もてなし広場になります。出入口は北側(NTT側)。使用許可書を発行しますので、お名前、車のナンバーを伺うことになります。

ただし、時間で施錠し、レセプション終了まで出庫できません。終演後に早く帰りたい方は周辺の有料駐車場に入れるか公共の交通機関を御利用ください。御協力お願い致します。

◆第九演奏会の写真&CD、申込受付中(先払い)

演奏会の写真撮影は井田写真館様に、CDは群馬音楽センターで録音して団にてCDにします。価格は写真1枚1200円、CD1枚1000円。写真は自宅へ郵送。CDは1月に練習会場で配布。

◆「高崎の第九」フラッグ、駅から音楽センターまではためています！！！！

年末の高崎の風物詩「高崎の第九」フラッグが、JR高崎駅から群馬音楽センターまでのシンフォニーロード両側を飾りました。今後、クリスマスイルミネーションも点灯し、街を一気に飾ります。



◆ ポスターとチラシについて

ポスターやチラシは知っているお店に頼みましょう。営利目的には厳しいので、「コンサート」を強調するより「私が出ている地域の行事」「市民コーラス」を強調したほうが協力してくれますよ。

◆ ドイツ公演・解団式当日の写真交換について(ドイツ公演参加者対象)

今回の写真交換はお互いの負担を極力少なくするため、厳選したものにしていただけると助かります。なお、一律1枚20円をお願いいたします。

◆ 今後の予定

12月 3日(木) 指揮者レッスン(1回目)(練習会場)
12月 5日(土) ドイツ公演 解団式 18:00~(メトロポリタン高崎)
12月17日(木) 指揮者レッスン(2回目)(練習会場)
12月19日(土) 第42回 第九演奏会(群馬音楽センター)
12月20日(日) 足利の第九(応援)(足利市民会館大ホール)
1月 7日(木) 新年会(練習会場)
2月28日(日) すみだの第九(有志参加/申し込みは締切済)(両国国技館)

◆ 新人さんより

アルト: 亀山輝代さん

「今年はドイツに行きますよ」のお誘いに、前回の海外公演は体調の具合で断念したので、今回はいくらかの心配もありましたが、思い切って参加させていただきました

高崎第九にはだいぶ前の外山雄三指揮の時に参加しましたが、時も経ち赤羽先生始め熱心な先生方のご指導に接し何とか・・・と思うのですが、悲しいほど声はまるっきり出ない口ばく状態で、体裁だけの参加ですがよろしくお願いいたします。

私の普段の生活の一部ですが、SIEN2(シエンツー)という団体でボランティアをしております。活動内容は皆さんのお手元にあるお宝、たとえば、書き損じはがきや余った年賀状、テレホンカード、未使用切手、外国紙幣などを寄せていただき、それらを現金に換え主にユニセフ等へ支援をしています。また、前橋ルナパークや元気21でバルーン等を使つての募金活動で、子育て支援活動をしている団体等の支援活動もしています。ドイツ行きに独楽や鶴の折り紙を沢山くださったのもこのボランティアの仲間です。

このような紙面をお借りして恐縮ですがちょっと紹介させていただきました。



◆ 赤羽楽器店「歌声喫茶」千秋楽に参加致しました **B:大里・S:松島**

2001年4月に赤羽先生がお始めになり、14年余続いた赤羽楽器店「歌声喫茶」が11月21日(土)、諸般の事情で千秋楽を迎えると小耳に挟みました。ソプラノ松島さんと、海外公演記念誌の編集会議を予定していたので、急遽予定変更、最初で最後の赤羽楽器店「歌声喫茶」に二人で参加しました。

赤羽楽器2階のスタジオに、最後を惜しむ常連さん30名程に交じり、赤羽先生、お姉様の岡田玲子さんの巧みな話術、佐久間さんのピアノ伴奏で2時間ほど楽しませていただきました。

「また別の形ででも、是非“歌声”を再開していただきたい！」と皆さんの声、私も同感でした。

ちなみに、私は1曲のみ歌えませんでした、お若い？松島さんはかなり知らない歌もあったとか。

